

女性の健康学校〈ジョイ・ラボ〉 11月8日セミナーのご案内

持病があっても赤ちゃんがほしい

～妊娠と薬の話、母性内科医のサポートとは～

医学の進歩により慢性疾患の病状が安定し、病気を持たない時と同じような生活を送ることができるようになってきました。では、慢性疾患を持つ女性が妊娠を望む時はどうでしょうか？患者さんは、今の状態で妊娠しても大丈夫なのでしょうか？飲んでる薬は妊娠に影響しませんか？といった不安に直面します。そのような悩みを解決するのが、私の仕事です。妊娠を考えた時や妊娠中に薬を使うことについての話をしたいと思います。また、妊娠と病気の療養を両立できるように産科医師と協力してお母さんをサポートする母性内科医のこともご紹介する予定です。

講師：後藤美賀子（ごとうみかこ）先生

国立成育医療研究センター・妊娠と薬情報センター

日本大学医学部卒業 聖路加国際病院にて内科研修後、都立駒込病院アレルギー膠原病科、東京大学医学部附属病院アレルギーリウマチ内科を経て、現在国立成育医療研究センター・妊娠と薬情報センターに勤務。国立成育医療研究センター母性内科の外来も兼任。日本リウマチ学会専門医、日本内科学会総合内科専門医、日本医師会認定産業医、医学博士。



◆日時：11月8日（水） 18:30～20:30

◆場所：対馬ルリ子女性ライフクリニック銀座

東京都中央区銀座2-6-5 銀座トレジャビル7階

◆参加費：一般の方：4,500円

ジョイラボ会員：年間会費に含まれています
(1年コース：180,000円、3年コース：200,000円)

■お申込み：女性医療ネットワーク事務局まで、FAX (03-3498-1019) あるいはメール(info@cnet.gr.jp)にてお願いいたします。

お名前	ふりがな		
区分	女性医療ネットワーク会員	ジョイ・ラボ会員	一般の方
ご所属			
電話番号	E-mail		